



邑南町地域新エネルギービジョン

「パンフレット」

環境にやさしいエネルギーを活かすまち

onan town



平成20年2月

島根県邑南町

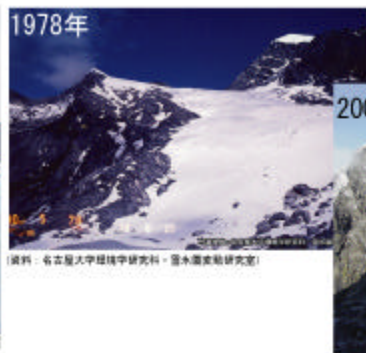
なぜ新エネに取り組む
のでしょうか

新エネルギーが「地球温暖化」と「化石燃料の枯渇」の対策の切り札です！

■地球温暖化が進み、様々な影響が出現しています。



氷が溶けています



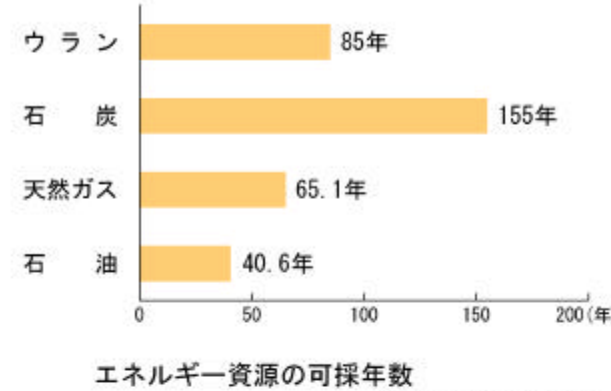
ヒマラヤの氷河が後退しています



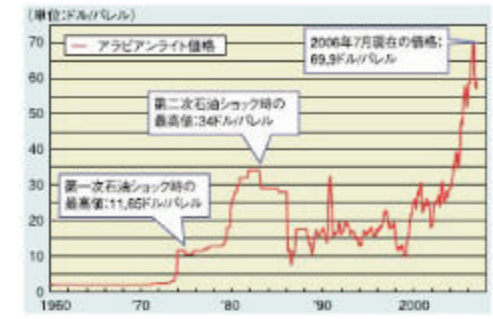
島国が水没しています

資料：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (http://www.jccca.org/)

■20世紀の繁栄を支えた石油や石炭などの化石燃料の枯渇が予想され、原油は高騰しています。



資料：日本のエネルギー-2007



資料：資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」

●太陽光発電

太陽電池に、太陽などの光が当たると電気が発生します。この太陽光発電は、太陽の光エネルギーを直接電気に変換するものです。

町内の太陽光発電の設置数は、平成19年までの実績で110台となっており、世帯数4,636世帯(H17国勢調査)でみると、普及率は2.4%になります。

3~4kWの太陽光発電システムを設置すれば、平均的な4人家族が使用する電気の大部分をまかなうことができます。

邑南町に多い南向き屋根の家屋は、太陽光を受けやすく、太陽光発電の設置は有効です。



資料：新エネルギー財団

■太陽光発電システム

太陽光発電システムで発電した電気を家庭で使って、余った電気は電力会社に売ることが出来ます。現在、平均的な家庭で4kWのシステムを導入する場合の費用は、約260万円(工事費等を含まず)となっています。

●太陽熱利用

家の屋根などに設置した太陽熱温水器で温水をつくり、お風呂や給湯に使います。

住民アンケートの結果では、太陽熱利用は、25%の普及率があります。

太陽熱温水器は、太陽の熱エネルギーを集めて晴れた日には約60度の温水が出来ます。これは、給湯やお風呂に利用するのに十分な温度です。



資料：新エネルギー財団



■太陽熱温水器

冬でも冷たい水からお風呂を沸かすより、太陽熱で暖められたお湯から沸かせば灯油やガスなどの燃料の節約につながります。

●木質エネルギー利用

町内の山林で調達できる薪をはじめ、間伐材や端材などの木質資源は、給湯や暖房などの燃料として有効利用することができます。

■木質燃料ストーブ

木質燃料ストーブとしては、薪ストーブやペレットストーブがあります。ペレットストーブは、家庭用でおよそ20~30万円(工事費含まず)の価格となっています。

■薪ボイラー

薪ボイラーは、燃料として、薪、枝、落葉、間伐材、製材くずが利用でき、暖房や給湯、ハウス暖房などに利用されています。給湯や床暖房に使うボイラーの設備費用は100万円余りとなっていますが、今まで使っていた灯油、ガスなどの燃料費の節約につながります。



●BDF (バイオディーゼル燃料)

家庭から出る天ぷら油などの廃食油からディーゼル自動車用の燃料(BDF)を作ることができます。

家庭などから出る廃食油の収集活動と精製、利用とともに、町内で菜の花栽培から菜種油を作るなどの取組みを広げれば、地域資源の有効活用につながります。

■天ぷら油で車を走らせよう

使い終わった天ぷら油を集めて、専用の機械で精製すると、車に使えるバイオ燃料ができます。天ぷらの香りのするバスは、軽油を減らせて地球にやさしいのです。



資料：野洲市資料

●クリーンエネルギー自動車

電気で走る電気自動車、ガソリンエンジンと電気モーターを組み合わせると効率良く走るハイブリッド自動車、炭素や有害物質の少ない燃料を使う天然ガス自動車やメタノール自動車があります。



資料：新エネルギー財団

■ハイブリッド自動車

ハイブリッド自動車はよく見かけるようになりました。一般のガソリン車より割高ですが、個人で比較的導入しやすい新エネルギーであり、燃費の向上と排気ガスの抑制につながり、環境にもやさしい自動車です。

邑南町地域新エネルギービジョンについて

「邑南町地域新エネルギービジョン」を策定しました。地域新エネルギービジョンは、町内の暮らしや産業の場に効果的に新エネルギーを取り入れ、地球温暖化防止やエネルギー資源の枯渇という全世界的な課題への対応を図るとともに、豊かな自然環境を守り育ていくために、環境にやさしいクリーンなエネルギーを生活の場で活用していくことを目指して検討しました。

このビジョンは、以下の将来像の下、4つの基本方針に基づき、新エネルギーの導入などの取組みを推進することとしています。

私たちの生活や産業活動は多くのエネルギーを消費することにより、成り立っています。

ビジョンの推進や新エネルギーの導入を図るには、町民や事業者の方々の理解と協力が不可欠です。町民の皆様とともに、「環境にやさしいエネルギーを活かすまち」の実現を目指します。

将来像：「環境にやさしいエネルギーを活かすまち」

- 基本方針：
- ①エネルギーの地産地消の推進
 - ②新エネルギーの導入と産業振興の両立
 - ③町民参加による新エネルギーの導入
 - ④環境のまちづくりの推進

お役立ち情報

新エネルギーや省エネルギーについて、お役立ち情報を以下のホームページで確認することが出来ます。

■新エネの情報

●財団法人 新エネルギー財団 (<http://www.nef.or.jp/>)

- ・新エネルギーとは？
- ・もっと知りたい身近な新エネ

■生活に役立つ省エネ情報

●財団法人 省エネルギーセンター (<http://www.ecej.or.jp>)

- ・交通の省エネルギー(実燃費をチェックしてみよう！)
- ・生活の省エネルギー(夏冬省エネルギー対策)
- ・省エネ機器

■こどものページ

●環境省 こどものページ (<http://www.env.go.jp/kids/>)

- ・環境について知ろう
- ・活動に参加しよう

平成19年度邑南町地域新エネルギービジョン パンフレット

発行年月／平成20年2月

発行／邑南町役場定住企画課

696-0192 島根県邑智郡邑南町矢上6000

TEL: (0855)95-1117 FAX: (0855)95-0223

なお、本調査は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構の平成19年度「地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業」の補助金により実施しました。